

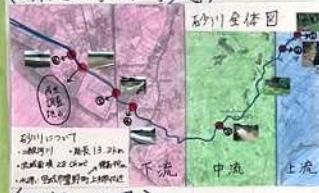
# ぼくの町の砂川大調査 第2弾!!

宇城市立小川小学校 5年1組 堀原 昇寿

## (研究の目的)

(ぼくは昨年、熊本で起きた大水害をきっかけとして、自分の町に荒れら砂川の大調査を行った。その後も10月の調査・観察を続けていたが、各の調査において川の状況は常に変わった。見渡された川は、砂も太さは広がり、植物や生物の姿もなくなり。ぼくは砂川が砂川にならなかった。そこでぼくは、土木が行なった地名の川の再生について研究していくことを始めた。また、昨日と比較して砂川は大きくなっているのが見えたので、そのえりもくわく、砂川全体の根岸調査を取り組むことに思つた。)

## (研究の方法・予想)



- (1) 砂川の渓流河床から河口までの生物・植物等についての調査を行い、砂川が一帯にわたる状況
- (2) ①~⑥ 地域で毎月8月と9月再生調査を行なう。
- (3) 砂川の渓流河床から河口までの生物・植物等についての調査を行なう。
- (4) 砂川の渓流河床から河口までの生物・植物等についての調査を行なう。
- (5) 砂川の渓流河床から河口までの生物・植物等についての調査を行なう。
- (6) 砂川の渓流河床から河口までの生物・植物等についての調査を行なう。

## (研究の結果)

### (1) 砂川全体の調査(昨年と今年を比較しよう)※ともに8月生物・植物調査分)

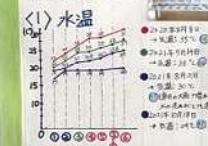
年	①	②	③	④	⑤	⑥	河口
2020年	●	●	●	●	●	●	●
2021年	●	●	●	●	●	●	●

### (2) 砂川の再生調査

日付	8/13	3/26	7/1	7/9	7/19	5/20	6/6	7/9	7/16	7/31	8/7	8/1
再生の様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

### (3) 全体調査で気になったことの大発表!!

#### 1. 水について



#### 2. 石・砂について



#### 3. 鳥について



#### (研究で分かったこと・気づいたこと)

1. 全体調査で気になったこと・気づいたことについてこの年の平野調査の水温は8月20日から8月7月までの間に比べて水温が高くなっている。また、PH値が高くなっている。
2. 砂川の水温は、毎月の調査と毎月向かい合っており、また、水温も毎月向かい合っており、また、PH値も毎月向かい合っている。また、PH値も生じる。空氣が弱くて酸素が弱くなると同時にPH値も生じる。
3. 1.砂川の水温は、毎月の調査と毎月向かい合っており、また、PH値も毎月向かい合っており、また、PH値も生じる。空氣が弱くて酸素が弱くなると同時にPH値も生じる。
4. 2.砂川の水温は、毎月の調査と毎月向かい合っており、また、PH値も毎月向かい合っており、また、PH値も生じる。空氣が弱くて酸素が弱くなると同時にPH値も生じる。
5. 3.砂川の水温は、毎月の調査と毎月向かい合っており、また、PH値も毎月向かい合っており、また、PH値も生じる。空氣が弱くて酸素が弱くなると同時にPH値も生じる。
6. 4.砂川の水温は、毎月の調査と毎月向かい合っており、また、PH値も毎月向かい合っており、また、PH値も生じる。空氣が弱くて酸素が弱くなると同時にPH値も生じる。

#### (研究の課題へ来年に向けて~)

- 1. 今月の再生調査で気になったことについて、砂川の水温が高くなっている。また、PH値も高くなっている。また、PH値も高くなっている。
- 2. 砂川の水温が高くなっている。また、PH値も高くなっている。また、PH値も高くなっている。
- 3. 砂川の水温が高くなっている。また、PH値も高くなっている。また、PH値も高くなっている。
- 4. 砂川の水温が高くなっている。また、PH値も高くなっている。また、PH値も高くなっている。

#### (4) 川の流れと再生のしくみ 大実験!!

操作	水200ml	水+水200ml	砂20g +水200ml	砂20g +水200ml
おがくちあがめの場合				
おがくちあがめの場合				
おがくちあがめの場合				
おがくちあがめの場合				